



2020年12月期 決算短信〔IFRS〕（連結）

2021年2月12日

上場会社名 株式会社ブロードリーフ 上場取引所 東
 コード番号 3673 URL <https://www.broadleaf.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大山 堅司
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長 (氏名) 山中 健一 TEL 03-5781-3100
 定時株主総会開催予定日 2021年3月26日 配当支払開始予定日 2021年3月29日
 有価証券報告書提出予定日 2021年3月29日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2020年12月期の連結業績 (2020年1月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		当期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期	21,162	△6.3	4,135	△8.6	3,820	△14.8	2,465	△20.3	2,465	△20.3	2,273	△25.7
2019年12月期	22,586	6.1	4,525	10.0	4,486	9.3	3,093	16.5	3,093	16.5	3,057	12.7

	基本的1株当たり 当期利益	希薄化後 1株当たり当期利益	親会社所有者帰属持分 当期利益率	資産合計 税引前利益率	売上収益 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年12月期	28.16	27.70	10.3	11.9	19.5
2019年12月期	35.40	34.95	14.0	14.7	20.0

(参考) 持分法による投資損益 2020年12月期 △28百万円 2019年12月期 △16百万円

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2020年12月期	32,274	24,602	24,600	76.2	280.87
2019年12月期	31,689	23,220	23,217	73.3	265.56

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年12月期	5,056	△2,774	△2,084	3,232
2019年12月期	3,762	△3,990	△2,366	3,034

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	親会社所有者 帰属持分配当 率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年12月期	—	6.50	—	6.50	13.00	1,185	36.7	5.1
2020年12月期	—	6.60	—	6.60	13.20	1,205	46.9	4.8
2021年12月期(予想)	—	3.50	—	3.50	7.00		39.7	

3. 2021年12月期の連結業績予想 (2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,500	△7.2	700	△57.0	700	△56.6	430	△59.6	4.90
通期	20,100	△5.0	2,400	△42.0	2,400	△37.2	1,550	△37.1	17.64

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
 ② ①以外の会計方針の変更：無
 ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2020年12月期	97,896,800株	2019年12月期	97,896,800株
2020年12月期	10,313,058株	2019年12月期	10,469,263株
2020年12月期	87,529,600株	2019年12月期	87,383,125株

(参考) 個別業績の概要

2020年12月期の個別業績（2020年1月1日～2020年12月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期	19,378	△2.4	3,659	7.1	3,438	1.4	1,791	△22.9
2019年12月期	19,860	4.5	3,416	△2.3	3,389	△3.3	2,322	14.8

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期	20.46	20.13
2019年12月期	26.57	26.24

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2020年12月期	25,476		19,875		78.0		226.92	
2019年12月期	24,850		19,205		77.3		219.67	

(参考) 自己資本 2020年12月期 19,875百万円 2019年12月期 19,205百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

当社は、2021年2月12日（金）に機関投資家・アナリスト向けにオンラインライブ形式で説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明資料は当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結財政状態計算書	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	5
連結損益計算書	5
連結包括利益計算書	6
(3) 連結持分変動計算書	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報)	10
(1株当たり利益)	10
(重要な後発事象)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

① 当期の経営成績

当連結会計年度(2020年1月1日~2020年12月31日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大により社会経済活動が停滞しました。感染拡大防止策の実施や活動レベルの段階的な引き上げにより持ち直しの動きが見られるものの、依然として感染拡大が続いていることから先行きは不透明な状況となっています。

当社グループが属する情報サービス産業においては、テレワークをはじめ新しい働き方の実現に向けたDX(デジタルトランスフォーメーション)への投資需要が高まりました。その反面、先行き不透明な景況感を背景に、DX領域以外の新規投資には慎重な姿勢が見られ、一進一退の状況が続いています。

このような環境のなか、当社グループは企業理念である「感謝と喜び」の心を根本として、お客様の事業継続を支えるとともに、事業創造にも貢献できるよう活動しています。当連結会計年度においては、新型コロナウイルス感染症の予防と感染拡大防止を念頭に、お客様との対面による営業活動を制限しオンラインによるセールスプロモーションを強化しました。そのなかで、お客様の業務効率向上につながるDXツールの提供や、セミナー等の実施を通じたDX対応支援を推進しました。また、新たなモビリティ社会の到来を見据え、国内外のモビリティサービス事業者提供プラットフォームの多様化を実施しました。

業務ソフトウェア販売においては、年度後半にかけて商談の長期化傾向に落ち着きが見られ、需要も回復基調に転じてきたものの、通期の契約獲得件数は減少となりました。一方で、業務ソフトウェアのお客様に提供するサポートサービス等においては、利用率の増加を背景に増収傾向が続いています。また、営業効率の更なる向上に努め、営業費用や管理費用の最適化を図りました。

これらの結果、当連結会計年度の経営成績は、売上収益211億62百万円(前期比6.3%減)、営業利益41億35百万円(前期比8.6%減)、税引前利益38億20百万円(前期比14.8%減)、親会社の所有者に帰属する当期利益24億65百万円(前期比20.3%減)となりました。

当社グループはITサービス事業の単一セグメントですが、売上区分別の状況は以下のとおりであります。

(単位:百万円)

区 分	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	前期比(増減率)
プラットフォーム	10,192	10,275	0.8%
アプリケーション	12,394	10,887	△12.2%
合 計	22,586	21,162	△6.3%

② 次期の見通し

2021年12月期の連結業績予想につきましては、売上収益201億円、営業利益24億円、税引前利益24億円、親会社の所有者に帰属する当期利益15億50百万円を見込んでおります。

次期は特定大手顧客向けに限定しクラウドサービスの販売を開始致します。クラウドサービスは従来のサービスよりも機能拡張とユーザビリティが向上されており、顧客企業あたりのユーザ数の増加をもたらします。前期比で見ますと、クラウドサービスの販売は月額計上になること、コロナの影響が残る非自動車向けの売上が減少することから減収の見込みとなります。

システムのクラウド化への投資や新たな受発注プラットフォームの開発等の投資を計画通り実行してまいります。これらの開発は将来の収益拡大のための先行投資であり、次期におきましては費用が先行する見込みとなります。

(2) 当期の財政状態の概況

① 資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の資産合計は、前連結会計年度末より5億85百万円増加の322億74百万円(前期比1.8%増)となりました。流動資産は2億35百万円減少の77億52百万円(前期比2.9%減)、非流動資産は8億20百万円増加の245億22百万円(前期比3.5%増)となりました。流動資産の減少の主な要因は、現金及び現金同等物が1億99百万円増加したものの、営業債権及びその他の債権が5億2百万円減少したことによるものです。非流動資産の増加の主な要因は、有形固定資産が2億4百万円減少、その他の金融資産が5億32百万円減少したものの、無形資産が15億28百万円増加したことによるものです。

当連結会計年度末の負債合計は、前連結会計年度末より7億97百万円減少の76億71百万円(前期比9.4%減)となりました。流動負債は6億68百万円減少の64億32百万円(前期比9.4%減)、非流動負債は1億30百万円減少の12億39百万円(前期比9.5%減)となりました。流動負債の減少の主な要因は、契約負債が4億39百万円減少、営業債務及びその他の債務が2億23百万円減少したことによるものです。非流動負債の減少の主な要因は、長期有利子負債が1億46百万円減少したことによるものです。

当連結会計年度末の資本合計は、前連結会計年度末より13億83百万円増加の246億2百万円(前期比6.0%増)となりました。資本合計の増加の主な要因は、利益剰余金が13億37百万円増加したことによるものです。

これらの結果、親会社所有者帰属持分比率は前連結会計年度末の73.3%から2.9ポイント増加し、76.2%となりました。

② キャッシュ・フロー

当連結会計年度末の現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、営業活動により得られた資金が50億56百万円、投資活動により使用した資金が27億74百万円、財務活動により使用した資金が20億84百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億99百万円増加の32億32百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は、主に法人所得税の支払額14億41百万円による資金の減少があったものの、税引前利益38億20百万円、減価償却費及び償却費21億66百万円の計上により50億56百万円(前期比34.4%増)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は、主に無形資産の取得による支出26億51百万円により27億74百万円(前期比30.5%減)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は、主に配当金の支払額11億46百万円、リース負債の返済による支出9億31百万円により20億84百万円(前期比11.9%減)となりました。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主様に対する利益還元を経営上の重要課題として位置付けております。企業価値向上のための事業展開や財務健全性の維持に必要な内部留保を確保しつつ、業績に応じた利益配分を行うことを基本方針とし、連結配当性向35%以上を目処としております。

また、当社は株主様への利益還元機会の充実を図るため、中間配当及び期末配当の年2回の剰余金の配当を実施することを基本方針としております。これらの配当決定機関は、中間配当は取締役会、期末配当は定時株主総会であります。なお、当社は「取締役会決議により、毎年6月30日現在の最終の株主名簿に記載または記録された株主または登録株式質権者に中間配当することができる。」旨を定款に定めております。

当期の配当については、中間配当6.6円と合わせて、年間配当13.2円とさせていただきます。

また、次期の配当予想につきましては、1株当たり7.0円(中間配当3.5円、期末配当3.5円)としております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、財務情報の国際的な比較可能性の向上や開示の拡充により、国内外の株主・投資家などの様々なステークホルダーの皆様の利便性を高めることを目的として、2016年12月期有価証券報告書における連結財務諸表より、従来の日本基準に替えて国際会計基準(IFRS)を任意適用することといたしました。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結財政状態計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当連結会計年度 (2020年12月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	3,033,768	3,232,409
営業債権及びその他の債権	4,300,009	3,797,819
棚卸資産	252,684	355,682
その他の金融資産	5,000	55,000
その他の流動資産	395,541	311,078
流動資産合計	7,987,002	7,751,988
非流動資産		
有形固定資産	2,026,600	1,822,803
のれん	11,802,504	11,802,504
無形資産	6,897,109	8,425,546
持分法で会計処理されている投資	94,655	95,703
その他の金融資産	1,953,076	1,420,760
その他の非流動資産	234,224	175,836
繰延税金資産	693,392	778,783
非流動資産合計	23,701,560	24,521,935
資産合計	31,688,562	32,273,923
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	3,761,538	3,538,577
契約負債	1,051,622	612,413
短期有利子負債	754,091	748,408
未払法人所得税	655,300	554,956
その他の金融負債	76,986	105,529
その他の流動負債	800,431	872,547
流動負債合計	7,099,967	6,432,430
非流動負債		
長期有利子負債	933,932	787,905
退職給付に係る負債	185,866	172,196
引当金	134,834	139,102
繰延税金負債	114,337	139,825
非流動負債合計	1,368,970	1,239,027
負債合計	8,468,936	7,671,457
資本		
資本金	7,147,905	7,147,905
資本剰余金	7,199,403	7,215,824
自己株式	△3,456,820	△3,403,618
利益剰余金	11,928,868	13,265,826
その他の資本の構成要素	397,573	374,078
親会社の所有者に帰属する持分合計	23,216,929	24,600,015
非支配持分	2,697	2,451
資本合計	23,219,626	24,602,466
負債及び資本合計	31,688,562	32,273,923

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
売上収益	22,585,813	21,161,858
売上原価	△6,393,692	△6,087,917
売上総利益	16,192,122	15,073,941
販売費及び一般管理費	△11,730,000	△11,011,958
その他の営業収益	80,237	80,023
その他の営業費用	△17,262	△6,784
営業利益	4,525,097	4,135,221
金融収益	2,729	37,953
金融費用	△26,651	△324,802
持分法による投資損失	△15,573	△28,071
税引前利益	4,485,602	3,820,301
法人所得税	△1,392,860	△1,355,678
当期利益	3,092,741	2,464,623
当期利益の帰属		
親会社の所有者	3,092,992	2,464,869
非支配持分	△251	△246
当期利益	3,092,741	2,464,623
1株当たり当期利益		
基本的1株当たり当期利益(円)	35.40	28.16
希薄化後1株当たり当期利益(円)	34.95	27.70

連結包括利益計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
当期利益	3,092,741	2,464,623
その他の包括利益		
純損益に振替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する資本性金 融資産の公正価値の純変動	△42,164	△207,234
確定給付制度の再測定	1,982	18,383
純損益に振替えられることのない項目合計	△40,182	△188,851
純損益に振替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	4,239	△2,499
持分法適用会社におけるその他の包括利益に 対する持分	601	△258
純損益に振替えられる可能性のある項目合計	4,840	△2,757
税引後その他の包括利益合計	△35,342	△191,608
当期包括利益	3,057,400	2,273,015
当期包括利益の帰属		
親会社の所有者	3,057,651	2,273,261
非支配持分	△251	△246
当期包括利益	3,057,400	2,273,015

(3) 連結持分変動計算書

前連結会計年度(自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分						
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の資本の構成要素		
					新株予約権	譲渡制限付株式	在外営業活動体の換算差額
2019年1月1日残高	7,147,905	7,180,289	△3,500,454	9,759,561	363,850	—	△49,109
会計方針の変更	—	—	—	38,969	—	—	—
修正再表示後の残高	7,147,905	7,180,289	△3,500,454	9,798,530	363,850	—	△49,109
当期利益	—	—	—	3,092,992	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	—	—	4,840
当期包括利益合計	—	—	—	3,092,992	—	—	4,840
子会社の支配獲得に伴う変動	—	—	—	—	—	—	—
自己株式の処分	—	△2,904	7,642	—	△5,610	—	—
配当	—	—	—	△1,135,758	—	—	—
株式報酬取引	—	22,018	35,993	—	179,504	△14,000	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	—	173,103	—	—	—
所有者との取引額合計	—	19,114	43,635	△962,655	173,894	△14,000	—
2019年12月31日残高	7,147,905	7,199,403	△3,456,820	11,928,868	537,744	△14,000	△44,269

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素			合計		
	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する資本性金融資産の公正価値の純変動	確定給付制度の再測定	合計			
2019年1月1日残高	131,383	—	446,124	21,033,424	—	21,033,424
会計方針の変更	—	—	—	38,969	—	38,969
修正再表示後の残高	131,383	—	446,124	21,072,393	—	21,072,393
当期利益	—	—	—	3,092,992	△251	3,092,741
その他の包括利益	△42,164	1,982	△35,342	△35,342	—	△35,342
当期包括利益合計	△42,164	1,982	△35,342	3,057,651	△251	3,057,400
子会社の支配獲得に伴う変動	—	—	—	—	2,948	2,948
自己株式の処分	—	—	△5,610	△872	—	△872
配当	—	—	—	△1,135,758	—	△1,135,758
株式報酬取引	—	—	165,504	223,515	—	223,515
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	△171,121	△1,982	△173,103	—	—	—
所有者との取引額合計	△171,121	△1,982	△13,209	△913,115	2,948	△910,167
2019年12月31日残高	△81,903	—	397,573	23,216,929	2,697	23,219,626

当連結会計年度(自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分						
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の資本の構成要素		
					新株予約権	譲渡制限付株式	在外営業活動体の換算差額
2020年1月1日残高	7,147,905	7,199,403	△3,456,820	11,928,868	537,744	△14,000	△44,269
当期利益	—	—	—	2,464,869	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	—	—	△2,757
当期包括利益合計	—	—	—	2,464,869	—	—	△2,757
自己株式の取得	—	—	△29	—	—	—	—
自己株式の処分	—	2,279	11,374	—	△18,899	—	—
配当	—	—	—	△1,146,294	—	—	—
株式報酬取引	—	14,142	41,857	—	205,396	△0	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	—	18,383	—	—	—
所有者との取引額合計	—	16,421	53,202	△1,127,911	186,496	△0	—
2020年12月31日残高	7,147,905	7,215,824	△3,403,618	13,265,826	724,241	△14,000	△47,026

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素			合計		
	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する資本性金融資産の公正価値の純変動	確定給付制度の再測定	合計			
2020年1月1日残高	△81,903	—	397,573	23,216,929	2,697	23,219,626
当期利益	—	—	—	2,464,869	△246	2,464,623
その他の包括利益	△207,234	18,383	△191,608	△191,608	—	△191,608
当期包括利益合計	△207,234	18,383	△191,608	2,273,261	△246	2,273,015
自己株式の取得	—	—	—	△29	—	△29
自己株式の処分	—	—	△18,899	△5,247	—	△5,247
配当	—	—	—	△1,146,294	—	△1,146,294
株式報酬取引	—	—	205,396	261,395	—	261,395
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	△18,383	△18,383	—	—	—
所有者との取引額合計	—	△18,383	168,113	△890,175	—	△890,175
2020年12月31日残高	△289,136	—	374,078	24,600,015	2,451	24,602,466

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前利益	4,485,602	3,820,301
減価償却費及び償却費	1,880,815	2,165,722
株式報酬費用	221,504	257,868
金融収益及び金融費用(△は益)	23,922	286,854
持分法による投資損益(△は益)	15,573	28,071
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	140,178	480,454
棚卸資産の増減額(△は増加)	△12,487	△86,800
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△197,182	△258,546
前払費用の増減額(△は増加)	△73,224	63,047
長期前払費用の増減額(△は増加)	△87,607	41,650
未払従業員賞与の増減額(△は減少)	△61,556	△83,568
契約負債の増減額(△は減少)	△565,169	△439,209
未払消費税等の増減額(△は減少)	△33,279	175,762
その他	△20,833	50,062
小計	5,716,257	6,501,666
利息の受取額	741	3,289
配当金の受取額	3,291	3,388
利息の支払額	△6,982	△10,602
法人所得税の支払額又は還付額(△は支払)	△1,951,150	△1,441,348
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,762,157	5,056,393
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△41,793	△24,780
無形資産の取得による支出	△3,183,773	△2,651,442
投資の取得による支出	△1,107,346	△63,636
投資の売却及び償還による収入	745,500	490
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△64,215	—
貸付けによる支出	△302,430	△51,400
貸付金の回収による収入	2,276	6,587
敷金及び保証金の差入による支出	△18,171	△16,709
敷金及び保証金の回収による収入	7,735	3,317
持分法で会計処理されている投資の取得による支出	△70,975	△1
その他	43,483	23,894
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,989,710	△2,773,681
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△316,000	—
リース負債の返済による支出	△877,186	△931,362
配当金の支払額	△1,135,758	△1,146,294
自己株式の取得による支出	—	△29
自己株式の売却による収入	4,738	1,500
コミットメントライン関連費用	△41,500	△8,151
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,365,706	△2,084,336
現金及び現金同等物に係る為替変動による影響	303	265
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,592,956	198,641
現金及び現金同等物の期首残高	5,626,723	3,033,768
現金及び現金同等物の期末残高	3,033,768	3,232,409

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループは、主に自動車アフターマーケット業界をはじめとする市場に、ネットワークを介した業種特化型の業務アプリケーションの提供、当社グループ顧客に対する保守サービスやサプライ品の提供に加え、「産業プラットフォーム」上での各種ネットワークサービスを行っており、プラットフォーム分野及びアプリケーション分野に対するITサービス事業の単一セグメントで事業を展開しております。

(2) セグメント収益及び業績

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり利益)

基本的及び希薄化後1株当たり当期利益及びその算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
親会社の所有者に帰属する当期利益(千円)	3,092,992	2,464,869
当期利益調整額(千円)	—	—
希薄化後の親会社の所有者に帰属する当期利益(千円)	3,092,992	2,464,869
期中平均普通株式数(株)	87,383,125	87,529,600
希薄化効果を有する潜在的普通株式の影響		
新株予約権(株)	17,898	2,162
株式給付信託(株)	1,093,342	1,440,987
希薄化後の期中平均普通株式数(株)	88,494,365	88,972,750
基本的1株当たり当期利益(円)	35.40	28.16
希薄化後1株当たり当期利益(円)	34.95	27.70

(重要な後発事象)

該当事項はありません。